

第二次審査結果

	満点	K者	L者	J者
合計 (1項～4項)	800	665	481	674

※1 「1.プレゼンテーション内容」は選定委員数×100点満点の採点とし、「2.業務体制」～「4.提案金額」は、事務局の事前採点による小計100点満点の採点とします。
第二次審査はこれらの合計点で評価します。

※2 評価点が最も高く、かつ評価点が満点の2分の1以上だったため、採用提案者はJ者(株式会社 日本設計 提案金額152,240,000円(税込み))に決定いたしました。

1. プレゼンテーション内容(当日採点)

審査項目・審査基準		配点	加算	満点	K者 得点	L者 得点	J者 得点
(1) 小竹向原駅周辺のエリアに関する現状と課題の整理【重要項目③】							
1	小竹向原駅周辺の課題を適切に整理し、課題解決に向けた方向性について提案ができるか。	5点	×2	70 (10点×7名)	56	50	56
2	適切な都市構造・土地利用・交通などの現状・課題分析の手法や課題整理・解決に向けた検討プロセスが提案できるか。	5点	×2	70 (10点×7名)	56	42	58
(2) 公共施設の再編と連携したまちづくりの効果【重要項目①】							
1	公共施設の再編整備とまちづくりを連携させて進めることによる、相乗的な効果を提案できるか。	5点	×3	105 (15点×7名)	93	60	93
2	公共施設の再編整備と連携したまちづくりを行うことで実現できるまちの姿や実現に向けた事業手法の提案と事業推進に向けた検討課題の整理が適切か。	5点	×3	105 (15点×7名)	93	63	84
(3) 向原小に複合・集約し整備をする機能について【重要項目②】							
1	向原小敷地の活用において、学校機能に複合する機能を踏まえ、小竹向原駅周辺の課題解決や目標達成にどのように貢献するかを示した提案となっているか。	5点	×3	105 (15点×7名)	84	57	87
2	公共施設を集約することで生じる跡地の効果的な活用まで見据えた提案となっているか。	5点	×2	70 (10点×7名)	58	42	58
(4) 新たな公共施設の再編整備に向けた検討方法について【重要項目④】							
1	複数機能の集約による新たな公共施設の再編整備に向け、どのような手順・手法で、区・地域・関係団体などの関係者と連携しながら、基本構想・基本計画の検討や合意形成を行うか。	5点	×2	70 (10点×7名)	54	42	54
2	学校との複合化によって生じる学校運営への効果、影響を踏まえた提案となっているか。	5点	－	35 (5点×7名)	25	19	32
(5) 業務の実施体制等【重要項目⑤】							
1	業務量の把握や工程計画が作成されており、管理技術者の管理を適切かつ柔軟に行うことができる十分な体制となっているか。	5点	－	35 (5点×7名)	27	24	27
2	担当技術者(主担当者又は副担当者)の技術提案に関するプレゼンテーションが明確か。 また、質問応答を含め、業務に対する知識、経験の豊富さ、取組み姿勢が強く感じられるか。	5点	－	35 (5点×7名)	30	20	31
1. プレゼンテーション内容(当日採点) 小計				700	576	419	580

第二次審査結果

	満点	K者	L者	J者
合計 (1項～4項)	800	665	481	674

2 業務体制(事務局による事前採点)

審査項目・審査基準					配点	加算	満点	K者 得点	L者 得点	J者 得点	
技術者の技術力と実施体制	管理技術者（都市計画）	資格要件	技術者の資格、その他分野の内容	管理技術者の取得資格について 技術士（都市及び地方計画）、再開発プランナー、1級建築士のうち 3つを有する：4点 2つを有する：3点 1つを有する：2点 その他関連資格を有する：1点	4点	－	4	4	3	4	
		専門技術力	従事期間	都市計画に関連する行政計画に係る業務従事期間について 従事期間が13年以上：4点、従事期間が8年以上：3点 従事期間が3年以上：1点	4点	－	4	4	3	4	
			同種・類似事業の実績	業務実績について 都市計画に関連する行政計画の作成実績が3例以上ある：4点 都市計画に関連する行政計画の作成実績の実績がある：3点	4点	－	4	4	3	4	
				立体道路制度の活用及び公共交通機関を含む都市計画事業に係わる実績がある：4点 公共交通機関を含む都市計画事業に係わる実績がある：3点	4点	－	4	4	0	4	
		専任性	手持ち業務量	手持ち業務と当該業務との重なり程度について 専任性が高い：3点、普通：2点、専任性が低い：1点	3点	－	3	2	3	3	
	管理技術者（建築計画）	資格要件	技術者の資格、その他分野の内容	管理技術者の取得資格について 1級建築士を有する：4点 その他関連資格を有する：1点	4点	－	4	4	4	4	
		専門技術力	従事期間	学校や公共施設の新築設計に係わる業務従事期間について 従事期間が13年以上：4点、従事期間が8年以上：3点 従事期間が3年以上：1点	4点	－	4	4	0	4	
			同種・類似事業の実績	業務実績について 学校を含む複合施設の設計実績がある：4点 学校および複合施設の設計実績がある：3点 学校の設計実績がある：1点	4点	－	4	4	1	3	
		専任性	手持ち業務量	手持ち業務と当該業務との重なり程度について 専任性が高い：3点、普通：2点、専任性が低い：1点	3点	－	3	2	2	3	
	技術者の技術力と実施体制	担当技術者（都市計画主担当）	資格要件	技術者の資格、その他分野の内容	管理技術者の取得資格について 技術士（都市及び地方計画）、再開発プランナー、1級建築士のうち 3つを有する：4点 2つを有する：3点 1つを有する：2点 その他関連資格を有する：1点	4点	－	4	3	3	3
専門技術力			従事期間	都市計画に関連する行政計画に係る業務従事期間について 従事期間が13年以上：4点、従事期間が8年以上：3点 従事期間が3年以上：1点	4点	－	4	1	3	4	
			同種・類似事業の実績	業務実績について 都市計画に関連する行政計画の作成実績が3例以上ある：3点 都市計画に関連する行政計画の作成実績の実績がある：2点	3点	－	3	3	3	3	
				立体道路制度の活用及び公共交通機関を含む都市計画事業に係わる実績がある：3点 公共交通機関を含む都市計画事業に係わる実績がある：2点	3点	－	3	3	0	3	
専任性			手持ち業務量	手持ち業務と当該業務との重なり程度について 専任性が高い：3点、普通：2点、専任性が低い：1点	3点	－	3	3	3	2	
担当技術者（建築計画主担当者）		資格要件	技術者の資格、その他分野の内容	管理技術者の取得資格について 1級建築士を有する：4点 その他関連資格を有する：1点	4点	－	4	4	4	4	
		専門技術力	従事期間	学校や公共施設の新築設計に係わる業務従事期間について 従事期間が13年以上：4点、従事期間が8年以上：3点 従事期間が3年以上：1点	4点	－	4	4	0	4	
			同種・類似事業の実績	業務実績について 学校を含む複合施設の設計実績がある：3点 学校および複合施設の設計実績がある：2点 学校の設計実績がある：1点	3点	－	3	2	1	3	
		専任性	手持ち業務量	手持ち業務と当該業務との重なり程度について 専任性が高い：3点、普通：2点、専任性が低い：1点	3点	－	3	2	3	3	
2. 業務体制（事務局による事前採点） 小計							65	57	39	62	

第二次審査結果

	満点	K者	L者	J者
合計 (1項～4項)	800	665	481	674

3. 企業体制(事務局による事前採点)

審査項目・審査基準		配点	加算	満点	K者 得点	L者 得点	J者 得点
地域要件	区内に営業拠点である本社または本店がある:3点 区内に営業拠点である支店または営業所がある:2点 区内に営業拠点が無い:1点	3点	－	3	1	1	1
企業実績 (都市計画)	まちづくり計画の策定から都市計画決定まで一貫して携わった事業実績があるか。 8件以上:6点、6～7件:5点、4～5件:4点、3件:3点、2件:2点 1件:1点、0件:0点	6点	－	6	6	5	6
企業実績 (建築計画)	学校および複合施設の設計実績があるか。 学校施設と公共施設・民間施設の複合化実績がそれぞれ複数ある:6点 学校施設と公共施設・民間施設の複合化実績がそれぞれある:4点 学校施設と公共施設・民間施設の複合化実績のいずれかがある:2点 学校施設の複合化実績がない:0点	6点	－	6	6	0	6
財務状況	自己資本比率(自己資本÷総資本×100) 50%以上:5点、40%以上:4点、30%以上:3点、20%以上:2点 10%以上:1点、10%未満:0点	5点	－	5	5	4	4
セキュリティ対策、 各種認定の取得状況	・ISO 9001など、品質に関する認証の取得 ・ISO14001など、環境に関する認証の取得 ・JIS15001など、個人情報保護に関する認証の取得 ・ISO27001など、情報セキュリティに関する認証の取得 取得数4:5点、取得数3:4点、取得数2:3点 取得数1:2点、取得数0:0点	5点	－	5	4	3	5
3. 企業体制(事務局による事前採点) 小計				25	22	13	22

4. 提案金額(事務局による事前採点)

審査項目・審査基準	配点	加算	満点	K者 得点	L者 得点	J者 得点
以下基準を参考に採点する。 契約上限額×80～95%:10点 契約上限額×96～100%:8点 契約上限額×75～79%:6点 契約上限額×65～74%:4点 契約上限額×65%未満:2点	10点	－	10	10	10	10
4. 提案金額(事務局による事前採点) 小計			10	10	10	10